

みずほCustomer Desk Report 2025/06/09 号(As of 2025/06/06)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	公示仲値	143.76
TKY 9:00AM	143.58	1.1453	164.47	1.3581	0.6513		
SYD-NY High	145.09	1.1458	165.20	1.3585	0.6517		
SYD-NY Low	143.45	1.1372	164.35	1.3508	0.6480		
NY 5:00 PM	144.87	1.1398	165.06	1.3518	0.6495		
	終値	(前日比)		終値	(前日比)		
NY DOW	42,762.87	443.12	日本2年債	0.7600%	0.0100%		
NASDAQ	19,529.95	231.50	日本10年債	1.4500%	▲0.0100%		
S&P	6,000.36	61.06	米国2年債	4.0355%	0.1164%		
日経平均	37,741.61	187.12	米国5年債	4.1181%	0.1296%		
TOPIX	2,769.33	12.86	米国10年債	4.5046%	0.1160%		
シカゴ日経先物	38,000.00	505.00	独10年債	2.5620%	▲0.0245%		
ロンドンFT	8,837.91	26.87	英10年債	4.6430%	0.0245%		
DAX	24,304.46	▲ 19.12	豪10年債	4.2690%	0.0220%		
ハンセン指数	23,792.54	▲ 114.43	USDJPY 1M Vol	10.67%	▲0.78%		
上海総合	3,385.36	1.26	USDJPY 3M Vol	10.73%	▲0.46%		
NY金	3,346.60	▲ 28.50	USDJPY 6M Vol	10.55%	▲0.33%		
WTI	64.58	1.21	USDJPY 1M 25RR	▲1.41%	Yen Call Over		
CRB指数	300.89	2.26	EURJPY 3M Vol	8.44%	▲0.29%		
ドルインデックス	99.19	0.45	EURJPY 6M Vol	9.03%	▲0.17%		

東京	東京時間のドル円は143.58レベルでオープン。前日の米中首脳会談を受けたリスクオンモードが継続すると、ドル円は一方向に水準を切り上げた。その後も底堅く推移する展開が続くと、一時144.06まで上昇。結局144.01レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ドル円は144.01レベルでオープンし、当初は143.81まで下落した。米国の経済指標発表を前にドルのポジション調整か、ドルが強含み、ドル円は144.19まで上昇。その後144.15レベルでニューヨーク市場へ引き継がれた。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、水曜の5月ADP雇用統計結果を受け、弱いと予想されていた米雇用統計が、前回分が下方修正されたものの、ヘッドラインは予想を上回り、平均時給が上昇した一方、失業率は予想と一致したことからドル買いが優勢となり、更にリスクオンで円売り強まることから145.09まで上昇。午後は週末を控えた調整に小緩み、144.87レベルでクローズ。一方、ユーロドルは、米雇用統計結果を受けたドル買いに1.1372まで下落するが、リスクオンのユーロ円の買いに1.1416まで戻す。午後には週減を控え、1.1400付近での推移が続き、1.1398レベルでクローズ。

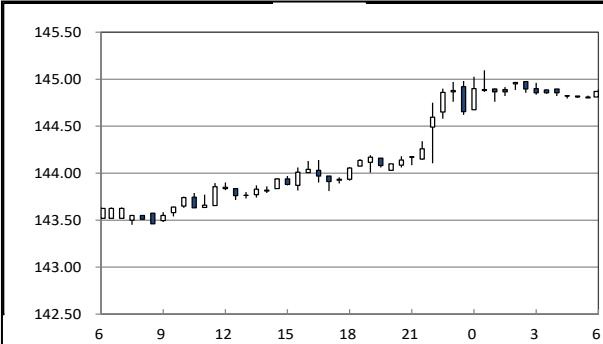
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月6日	14:00	日 景気一致指数・速報	4月 115.5	115.4
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	4月 -1.4%	-1.0%
	15:45	仏 鉱工業生産(前月比/前年比)	4月 -1.4%/-2.1%	0%/-0.3%
	15:45	仏 製造業生産(前月比/前年比)	4月 -0.6%/-1.6%	-
	18:00	欧 小売売上高(前月比)	4月 0.1%	0.2%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	1Q T 0.6%/1.5%	0.4%/1.2%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	5月 139k	126k
	21:30	米 失業率	5月 4.2%	4.2%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	5月 0.4%/3.9%	0.3%/3.7%
6月7日	23:00	米 ボウマンECB理事 講演	金利巡り良い位置にある	年後半には利下げあり得る
	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	年後半には利下げあり得る	

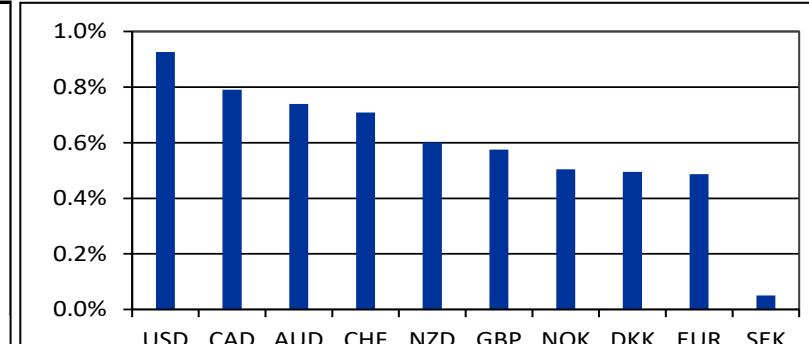
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月9日	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・確報	1Q -0.2%	-0.2%
	08:50	日 GDP(年率/季調済/前期比)・確報	1Q -0.7%	-0.7%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・確報	1Q 3.3%	3.3%
	10:30	中 PPI(前年比)	5月 -3.2%	-2.7%
	10:30	中 CPI(前年比)	5月 -0.2%	-0.1%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	4月 0.0%	0.0%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	4月 0.2%	0.6%
	00:00	中 輸出(前年比)	5月 6.1%	8.1%
	00:00	中 輸入(前年比)	5月 -0.8%	-0.2%
	00:00	中 貿易収支	5月 \$101.18b	\$96.18b

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.50-145.50	1.1350-1.1450	164.00-166.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は、5月米雇用統計が事前予想を小幅に上回ったことで上昇となつたが145円台では売りに押されて引けとなつた。先週発表された米経済指標は、雇用統計を除き軒並み弱い結果となつたことから11日に発表される米5月CPIに注目が集まる状況下、本日のドル円は144円台での狭いレンジ推移の展開が続くと予想する。関税ヘッドラインに対する警戒は引き続き必要だが、米中交渉に関しては具体的な詳細は依然として公表されておらず合意にむけては時間を要するものと思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。